

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	令和7年度遠賀川河川事務所外部演算装置外改造
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 遠賀川河川事務所長 今 井 勝 一 福岡県直方市溝堀1丁目1-1
契 約 締 結 日	令和 7 年 9 月 2 5 日
契約の相手方の氏名及び住所	J R Cシステムサービス株式会社 福岡県福岡市博多区綱場町4-1
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥ 1 4 , 8 5 0 , 0 0 0 -
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥ 1 4 , 8 5 0 , 0 0 0 -
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
備 考	

随意契約理由書

1. 件 名 令和7年度遠賀川河川事務所外部演算装置外改造
2. 契約の相手方 福岡県福岡市博多区綱場町4-1
JRCシステムサービス（株）九州支店
電話 092-409-6012
3. 履行場所 九州地方整備局 遠賀川河川事務所
4. 随意契約適用法令 会計法第29条の3第4項及び予決令第102条の4第3号
(公募からの特命随意契約)

5. 当該案件の目的・内容及び随意契約に付する理由

1) 当該案件の目的及び内容

本件は、河口堰管理用制御設備への通信経路の変更、統一河川情報処理設備及び河口堰管理用制御設備へ伝送されるデータを是正するため、河川情報外部演算装置及び河口堰管理用制御処理設備、テレメータ監視制御装置の改造をするものである。

2) 随意契約に付する理由

本改造は、河口堰管理用制御設備への通信経路の変更、統一河川情報処理設備及び河口堰管理用制御設備へ伝送されるデータを是正するため、河川情報外部演算装置及び河口堰管理用制御処理設備、テレメータ監視制御装置の改造をするものであり、設備の「機能・性能」に影響が及ぶ改造である。

当該設備は、当局の業務目的を達成するために必要な「機能・性能」を定めた仕様書等に基づき、当該装置の製作者であるJRCシステムサービス（株）が独自に管理保有している技術に基づき、設計・開発・製作・納入したもので、その設計製作段階において同社が有する特許権、実用新案権及び企業秘密等の知的財産権が多数使用されており、本改造を行うにあたっては、同社のみが保持する技術が必要である。

以上のことから、本件の実施を希望する者の有無を確認する目的で、参加意思確認書の提出を招請する公募を実施した。公募の結果、参加意思確認書の提出がなかったため、会計法第29条の3第4項及び予決令第102条の4第3号の規定に基づき、JRCシステムサービス（株）と随意契約を行うものである。

(随意契約理由書作成者)

遠賀川河川事務所 防災情報課長